



令和4年4月1日付けで広島大学病院 口腔検査センターの教授を拝命しました加治屋 幹人(かじや みきひと)と申します。この場をお借りしましてご挨拶申し上げます。

私は平成17年に広島大学 歯学部を卒業し、歯周病態学研究室(栗原 英見名誉教授)に入局いたしました。歯周病治療の研鑽を積みながら、歯周組織再生療法開発研究に従事してきました。特に、間葉系幹細胞から製造した3次元的細胞構造体による細胞移植療法の開発や、創薬研究等に有効な新規実験系の樹立を目指してきました。これからの口腔検査センターでは、私の臨床・基礎の経験を活かし、検査に基づいた患者個々に最適な細胞治療法を提供するトランスレーショナルリサーチを推進していきたいと考えています。

口腔検査センターにとって、とても新しい挑戦になると思います。一層の努力をいたす所存でございますので、皆様のご指導ご鞭撻のほどお願い申し上げます。

